

never forget how to dream

マスコミから取材がくる ニュースリリースの書き方

一般社団法人日本パーソナルコーディネーター協会
井上 史珠佳



目次

1. ニュースリリースのメリット
- 2、ニュースリリースの書き方
- 3、配信先とは
- 4、配信のタイミング

1、メリット

- メリット1 マスコミ各社に直接送りつけられる！
- メリット2 掲載されると世界が変わる！
- メリット3 初期投資を押さえたい起業家にとって、低コストで確実なツール！
- メリット4 主観な売り込みが通用しない時代！
(クチコミ、第三者の推薦が信用される時代)
- メリット5 アナログが生きてくる時代！
(実はマスコミはアナログ人間が多い)
- メリット6 ネット、テレビにはない紙媒体だからこそその良さ。
(保存性、残る、後から見返すという強み)

	広告	ニュースリリース
費用	有料	無料
掲載場所	広告スペース	記事スペース
掲載タイミング	指定可能	記者の判断
内容	主観的	客観的
信頼性	低い	高い
媒体数	1社	送信分
一般的な効果	低い	高い

効果的なメディアのPR

1、ニュースリリースの内容

2、ニュースリリースの配信先

3、ニュースリリースをするタイミング

2、ニュースリリースの内容(書き方)

- ①特異性 ……今までになく、あっと驚くようなこと。
- ②人間性 ……人間味があって感情に訴えること
- ③大衆性 ……多くの人が商品名や人名などを認知しており、関心があること
- ④社会性 ……広範囲、あるいは時代的に意義のあること

どんなニュースリリースのネタが
ありますか？

ニュースリリースの基本的な書き方

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 代表者 氏名 アビエス (株) 代表
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 誰にでも分かりやすく、リバンドしにくい新しい収納法
 まるで家の中が専門店のように分類されているのがコツ

神奈川県横浜市で収納プランナーとして数多くのサービスを提供しているフェリーチェ氏。「リバンドしにくい収納法」をテーマに「誰にでも分かりやすく、まるで家の中が専門店のように分類された収納」が今市場に人気です。
 主婦の皆さんは、子育て、家事、仕事を毎日忙しかれています。家中には多くの物が溢れて、それを管理していくのも大変なので、その管理方法が間違っていると片付けてもすぐに散らかってしまいます。リバンドしにくい収納には、デパートやスーパーと同じように分類を行いカテゴリー別に物を並べていくことの徹底でも大切です。
 例えば、収納で一番悩まされるのは、キッチンと食器の収納です。食器の収納は、しましめというより使いか、持ちかです。どうして取っても、置いても落ちる類が収納の1つ。美味しそうな食器の収納の仕方、持ちかができるようになり、収納場所にも違いがあります。
 キッチン場合は、食器、食材、鍋、カトラリー、キッチンツール、調味品、キッチン家電、掃除用具、お掃除用品などが並びます。一度、このカテゴリーのモノ類に当て、その中から、お好きなもの、よく使っているもの、お好きなだけおきたいもの、お揃いのもの、お揃いのもの、お揃いのものという順番で整理していきます。
 そうすることで本当に必要なものかわかり、処分も簡単にできます。モノを大切にすると書くと聞くと、ノンストレス収納の基本です。時間を無駄に費やさないため、収納をマスターしてもらいたいと思っています。



もっと収納が快適になるためには、どうしたらいいのかを自分自身で試してみよう、考える機会をくださった方が改めて収納を正しく伝えることの大切さを知りました。
 収納に悩まされている多くの主婦たちの意見を聞いて、主婦の皆さんが求めている収納アドバイスがでないかと考えたという。
 こうして、主婦から聞いた先生の声も小冊子にまとめた冊子で配布したところ、「こういう冊子を持ってみたい」と主婦の方から感謝の声を頂き、嬉しく感じている。一人でも多くの主婦が笑顔で美しい空間を築くことで収納の秘訣を深めることを願い、今日も千代田区千代田にいます。

■誰にでも分かりやすい食器の収納術

本冊の取扱いやお問い合わせ先 記事等のお手紙をおかけしないように入社後、必ずお取扱い用紙を添付してあります。お気軽にお問い合わせください。

アビエス 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL/FAX

①レターヘッド
 ※このニュースリリースが
 どんなものか1行で書く

②タイトル

③リード

④本文

⑤連絡先

記者に喜ばれる書き方のコツ

①記事の仕組みを理解しよう

「5W+1H」とは……

そしてプラス「1B+1H」。

②いかに主観をそぎ落として

客観性の軸のみを簡潔に残すか

形容詞よりも固有名詞を！

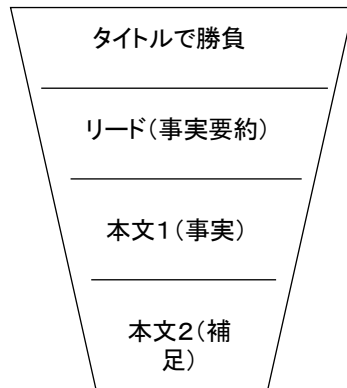
③記事はあくまでもニュース

「何が新しいのか」「何が既存、競合他社と違うのか」

独自性、新規性、進歩性の3視点。

④記者に代わって素材を提供してあげる。

(最新のデータ、消費者ニーズ調査他紙の記事引用、
競合他社の動向など)



ニュースリリースの基本形とは

【リード(前文)】

When いつ (〇年〇月〇日)

Who 誰が (〇〇会社は)

What 何をした (どんな製品、サービスを開発した、販売開始した)

【本文1】リードの事実を膨らませながら+以下の項目

Why なぜ (開発、発売の背景とサービス)

Where どこで (どのような層を対象に 販売エリア)

How much いくらで (販売価格、売り上げ計画)

【本文2】本文1をさらに脚色付け

How どのように (販売方法、エピソード、お客様の声など)

By whom 誰によって(社長や会社のエピソード、紹介)

記者、編集者に選ばれるコツ10か条

- ①「モノ」「サービス」だけでなく「人」「自分」がブランドになる。
- ②時代の「トレンド」「キーワード」を前面に出す。
- ③FAX 封書で！
- ④「写真」を添付。カラービジュアルで目に留ませる。
- ⑤忙しい記者に代わって「代筆」してあげる気持ちで。
- ⑥「自社アンケート調査結果」は取り上げられやすい。
- ⑦載りたいメディアにいる「知人」を利用する。
- ⑧それでも載らなければ・・・「広告とセット」という手段。

3, ニュースリリースの配信先

テレビ

新聞

雑誌

ラジオ

通信社

フリー
ペーパー

ネット
ニュース

有カプロ
ガー

Twitter
ユーザー

見せ方のコツ

- ① 零細でも見せ方次第で大手と張り合える。
- ② 強調できる経歴があれば書き添える(他メディア掲載例、受賞歴、著書など)。
- ③ 最終部分は必ず問い合わせ先とHPのURL。
(一人社長であってもそう思わせない工夫。)
- ④ 宛名の書き方「プレスリリース在中」印、開封したくなる仕掛け。
(「素敵なお案内」「サンプル在中」と書いてあると開けたくなる。)
- ⑤ 「載りたいメディア」より「載りやすいメディア」をまず選定する。
(新聞、業界紙、フリーペーパー、フリーマガジン、地元タウン誌)

4、配信のタイミング

「いつ」配信するか？

◆月刊誌の場合は2ヶ月前

◆テレビ・新聞の場合は、
2週間～1ヶ月前

ニュースリリースの配信の手順

1. A4 1枚のニュースリリースを作成する

2. メディアに電話をしてニュースリリースの送付先について確認をする

3. 手渡し、メール、FAX・郵送でニュースリリースを送信する

4. 取材を待つ（文章の見直しをして3回送付）

5. 取材を受ける

6. 原稿チェック

7. 新聞、雑誌への掲載、テレビ出演

ニュースリリース書き方事例

Press Release
報道関係各位

会社名もしくはサイトロゴ

キャッチコピー

〇〇年〇月〇日

リード

*キャッチコピー

例) 32歳以上の大人の女性対象のパーソナルコーディネーター

*リード 事実のみを簡潔に！(5W1H・・・いつ、どこで、だれが、なにを、どのように、なぜ？)

例) 〇月〇日、全国でファッションプランナーが毎日の服選びにお困りの大人の女性対象に

パーソナルコーディネートサービスを開始しました。

(本文1)

①発売、開発のねらい、社会背景

時代のトレンド

例) 社会に進出する女性が増えた分、毎日のコーディネートに悩む女性も増えてきた。

②どこが既存と比べて新しいのか？差別点

例) 32歳以上の大人の女性対象。日本で唯一、オリジナルコーディネートファイルを作成。

③自社の強み

例) 豊富なファッションアドバイザーのキャリア。他社では見られないコーディネートファイル作成。

④市場での反応など

例) 雑誌で大人気なので、一ヶ月オリジナルコーディネートファイルに興味がある女性が多いはず。

<写真1>イメージ

本文2

市場調査、社内調査、他者、業界動向、お客様の声数字、客観的データを簡潔に

・メディア側が使いそうなファッションに関するデータを独自に作成。

(例)大人の女性の悩み点のデータ

<今後の見通し・・・意気込みを示す>

例)おしゃれな大人の女性を増やします！

<代表者プロフィール>・・・「人」「自分」を売り込めるポイント！端的に！

必ず顔写真を添付しましょう。編集者はチェックします。

簡単な経歴もプラス！

グラフ 図表

【この件に関するお問い合わせ先】・・・社名 連絡先

TEL

FAX

E-mail

URL

事業概要

顔写真